

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	職員同士や、上司との人間関係の充実性 職場内での意見の場、話し合いの場の確保	意見交換の場の確保 開催日の頻度増 意見反映のしくみ作り	職員会議で上司、幹部が参加の上、徐々に職員の意見を一つ一つ解決していく方向で考えています。また職員会議の全員の場合だけでなく、個別にも相談ができるよう状況の確保を月に2.3回取り入れていく。また、職員の意見はまとめておき証憑類は保管しておく。	12ヶ月
2	10	運営に対する利用者や家族の意見を取り入れる場 運営推進会議の開催の頻度数 家族会の設置について	家族会の設置 運営推进会日頻度を1ヶ月に1回開催	運営推進会議の内容内に家族会と題した、家族だけの意見交換会の時間を確保する。運営推進会議終了後、10分程度家族会と題して意見交換会を行って頂く。開催頻度については家族の意見を元に開催の頻度数について検討していく。	12ヶ月
3	35	災害対策時の自治体の協力体制 区長はじめ、地域の協力体制(関係機関) 事業所の自主的訓練	地域(区長)などに災害時の協力体制の理解 通報装置などの取り扱いが随時可能な体制	地域区長に災害時の対策として、協力を願う。万が一の時の為に、事前に緊急連絡一覧や、体制状況を明確にしておく。また年2回の訓練以外でも自主的な訓練を取り入れていく。全職員が訓練に参加し、通報装置などの取り扱いを覚える。	12ヶ月
4	26	チームで作る介護計画とモニタリング	介護計画作成時のチーム結成 モニタリング時の関係機関の参加	事業所の作成者、介護職員以外の関係機関(医者・看護師・地域包括支援センター・地域住民)にも参加して頂き、モニタリング時も様々な関係機関に意見を伺って、多数の目線からのモニタリングになればと考える。	12ヶ月
5	33	重度化や終末期に向けた方針と共有の確認	ご利用者様、ご家族様へ重度化や終末期に向けた方針と共有の確認	初回契約時やアセスメント時にご利用者様、ご家族様へ重度化や終末期の時の意思を確認し、記録する。	12ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所

